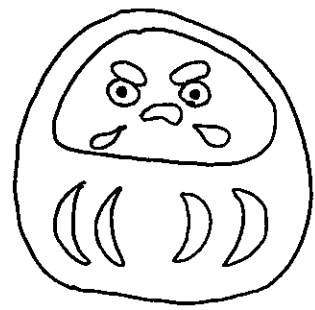


令和5年度



# 1月 園だより

認定こども園 洛北幼兒園

TEL: 075-491-0457

一時保育 TEL: 075-491-0470

FAX: 075-491-0480

## 新年明けましておめでとうございます

1月は「睦月」とも言います。その由来は諸説ありますが、一つにお正月に家族や親戚が集まり、睦み合う(=親しみ合う、仲睦まじい様子)ことから「睦み月」となり、それが「睦月」となったと言われています。親しみ合うためには、相手のことをよく知ることが大切です。その為、今一度「応答的な関わり」「対話」ということを意識し子どもと関わっていくことが大事ではないでしょうか。

2024年も子ども、保護者、職員、洛北幼兒園に関わる全ての方が生き生きと日々を過ごし、共に成長していけるおな一年にしたいと考えています。

今年もよろしく お願い致します。



### 行事予定

4日(木) 保育初め(年当日)

11日(木) 子ども新年会

17日(木) にこにこガーデン

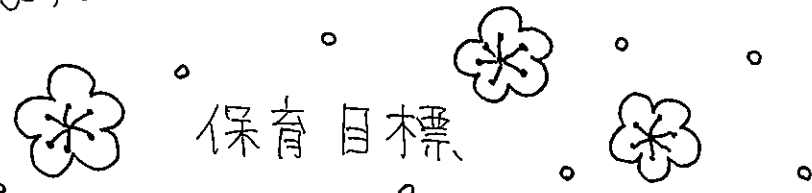
27日(土) 乳児親子会

・詳細は後時紙配布

23日(火) ~ 26日(金)

洛北中学校から

弁論コンテストで2名来られます。



### 保育目標

(こりす・0才児) ・保育者と一緒に歌や身体を動かすことを楽しむ。

(りす・1才児) ・伝承あそびを知り保育者や友達と楽しむ。

(うさぎ・2才児) ・寒さに負けず友達と身体を動かしてあそぶ。

(ちゅうりゅう・3才児) ・冬の自然に興味を持ち見たり触れたりする。

・寒さに負けず健康に過ごす。

(たんぽぽ・4才児) ・友達との関わりを深めるから遊びや活動を楽しむ。

(ひまわり・5才児) ・就学向け、生活リズムの変化への対応を少し行う。

・絵本や物語の世界に親しむ中で想像を

ふくらませ、表現お楽しみを味わう。

(給食室) ・お手伝いをいっぱいやってもらう。

今年度に入り歌が保育の中に戻り、「歌の力」を実感しています。先日、テラスにりすぐみの子が出た時に、聞こえてきたひまわりぐみの子の歌声に「あ」と耳を傾ける姿がありました。りすぐみの子に歌詞の意味は分かりませんが、耳を傾ける表情はとても朗らかで見ているこちらも温かい気持ちになりました。



### 「歌の力」を感じたエピソード (りすぐみ編)

- ① とろとろ手繋ぎをして散歩に出たいなと思っていた頃です。一人で自由に歩きたい子が多く、どうしようかと思っていたのですが「さんぽ」の歌をうたうと次々に手を繋ぎ出し楽しそうに歩いていました。
- ② 手繋ぎで散歩をしていた子が、急に嫌と座り込んだ時に、楽しい気持ちになればとこの時に好きだった「鬼のパンツ」をうたうと再び歩き出すことができました。

### 【子ども達が好きな歌・手あそび】

(手あそび)  
あたまかたひざほん  
「いとまきのうた」

(歌)「どんないろかすき」

「あわてんぼうのサンタクロース」

「ゲゲゲの鬼太郎」

「おひさまになりたい」

「風と光と子どもたち」

「あしたははれる」

「100% 勇気」

クラスでうたっている歌です。

ご家族でうたってみてください。



・りすぐみには「うたの絵本」がいくつか置いてあります。どれも子ども達に人気で、保育者の所に「読んで」と持ってきます。うたい終わると人差し指を出し「もかい」と知らせてくれるので歌はエンドレスに続きます。

「うたの絵本」は目で見て、耳で聞いて、小さな子どもも楽しみやすいのではないかと思います。

・家事・仕事と日々忙しい中「歌」なら家事をしながら、子どもと一緒にうたい楽しめるのではないのでしょうか。

